

夏の



自由研究



朝日町立

小学校

年 組

名 前〔 〕

1 テーマを見つける

- 自由研究は、まず好きなものやきょうみのあるものなどから、きっかけを見つけることから始めましょう。また、最近ぎもんに思ったことなどを取り上げてみるのも一つの手です。
たとえば「ロケットってどうやって宇宙に飛んでいくのだろう？」等、分かるときっとうれしいですね。
- もう一つ、「アサガオの観察」というような大きいテーマではなくて、たとえば「アサガオに色水をあげたら」など、研究内容をしぼったほうが、やりたいことがはっきりとします。

▼自由研究に役立つWEBサイトを紹介します。
気になる研究を見つけて、参考にしてください。

- 科学自由研究.info <https://kenkyu.info>
- Gakkenキッズネット <https://kids.gakken.co.jp>
- ニフティキッズ <https://kids.nifty.com>
- Honda Kids [https:// www.honda.co.jp/kids/](https://www.honda.co.jp/kids/)
- きときと とやまっ子 学習応援サイト
「家庭学習のすすめ」くらしdeトライ
[https:// www.kitokito.tym.ed.jp](https://www.kitokito.tym.ed.jp)



朝日町児童生徒作品展実行委員会
朝日町教育センター

2 研究を深めるためのポイント



○ ノートに記録する

- 研究を記録するノートを野帳（やちょう）と言います。
- 研究は、この野帳が中心です。

家族に方眼の入った用紙を用意してもらうのもよいです。また、後から実験や観察の順番を並べ変えるには、ファイルが便利です。どんな小さなことでも記録しておきましょう。

○ 予想→実験（観察）→結果→考察

次にやる実験や観察の結果を予想してから始めます。「あれっ?」「なるほど。やっぱり」と思えると、おもしろくなってきます。

実験ごとに、実験方法→結果→考察とまとめるのもよいです。

○ 条件を一つだけ変える

いくつもの条件を変えると、どの条件が原因で変化があったのかわかりません。一つだけ条件を変えて、原因を調べましょう。

○ マイ道具をもつ

虫メガネや捕虫網があれば見える世界は変わります。100円ショップにも使えそうなものはあります。また、PH測定の道具、パックテスト、紫外線チェッカーなど、研究の中心となる自分の道具や装置があるとよいです。

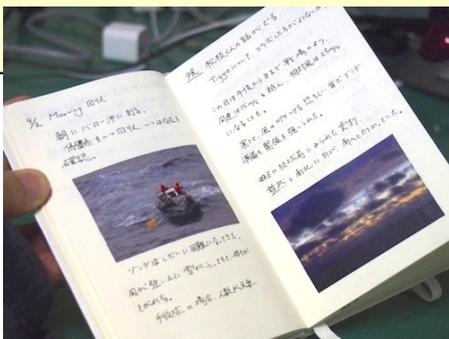
学校で借りることができるものもあるので、担任の先生に相談してみてください。

○ 参考にする

だれも調べたことのない新しい研究を思いつくのは難しいことです。他の人が過去にした自由研究を参考にして、自分なりにまとめ直してみるのもよい方法です。

その時、どの本を参考にしたのか出典（しゅってん）を明らかにして、違う視点から見てみたり、実験の内容を変えたりすると、新しい発見が生まれます。

また、全く同じ研究が並ぶことがあります。参考にするけれど、そのまま使うことのないようにしましょう。先に研究した方の知的財産を大事にしましょう。



このしおりは、以下のWEBサイトを参考にしました。

▼科学自由研究.info

<https://kenkyu.info>

▼Gakkenキッズネット

<https://kids.gakken.co.jp>

▼ニフティキッズ

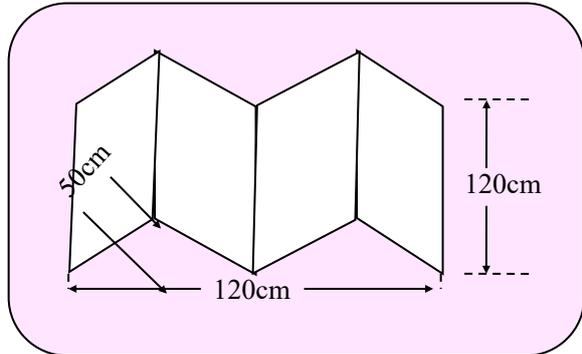
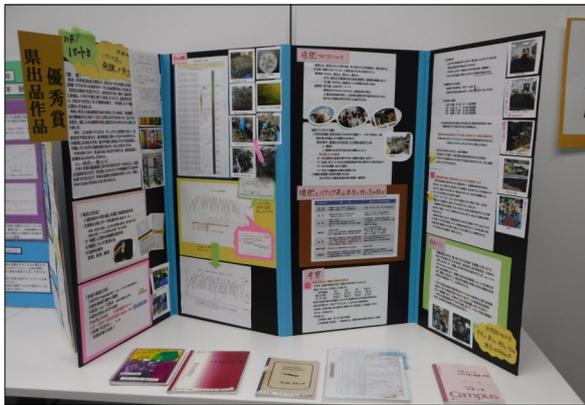
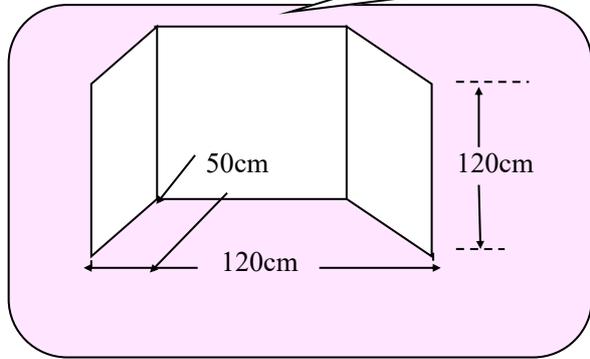
<https://kids.nifty.com>

4 分かりやすく見せる



作品の大きさは陳列面積（町作品展・県科学展出品規格）
縦120cm×横120cm×奥ゆき50cm以内です。

あなたの研究を整理
して分かりやすく見せ
ましょう。



保護者の皆様へ

▼ 「自由研究の親のかかわり方」

子供の自由研究に親がかかわることは、決して悪いことではありません。小学生の場合、自由研究に親がかかわることは、むしろ大切なことであって、低学年、中学年の場合は、ぜひ力を貸してあげてください。子供だけではできない作業に親がかかわることは、そのこと自体が素晴らしい家庭教育であることでしょう。

子供の自由研究は、大人にとっても大きな学びの機会です。私たちが子供の頃に見ていたことを、大人の視点から見ると、「なるほど。」と思えることも多々あるようです。一緒に考えてみることは、今しかできない子育ての特権なのかもしれません。

ただ、気をつけなければならない点は、研究の主役は「お子さん」であるということです。親の基本的なスタンスとしては、お子さんに「どうなると思う？」「どうして、こうなったのかな？」と問いながら、一緒に考えてあげてください。おうちの方の研究にならないようにしたいものです。

それでは、実りの多い夏休みをお過ごしください。

